

令和6年度 第1回 新潟市潟東歴史民俗資料館運営協議会 会議概要

日時：令和6年8月28日（水） 午前10時から10時45分

場所：潟東地区公民館研修室

出席委員：4名

石井敏子、小林真由美、笹崎あや子、八百板恵理子（五十音順、敬称略）

欠席委員：2名

佐藤正昭、吉田幸雄（五十音順、敬称略）

傍聴者：なし

事務局：（潟東地区公民館）村越茂樹 佐久間美和

（樋口記念美術館）橋本博文：学芸員 岡本典子：学芸員補助

資料：別添

会議のあらまし

- ・令和6年度第1回目の協議会を開催した。
- ・令和6年度の事業計画について説明を行い、意見を求めた。

（1）令和6年度事業計画について

事務局から概要を説明。

（2）その他

「公の施設に係る受益者負担の設定基準」策定及び使用料の見直しへの取り組みについて、事務局から概要を説明。

〈意見等〉

- ・貴重な民俗資料が多くあり、小学生の授業でも教科との関連性を踏まえ活用していきたい。併せて、教職員間でも機会を捉え情報共有していきたい。
- ・今後の企画展についても楽しみにしている。
- ・資料館のPRを込めて、潟東地区で行われる他のイベント会場での資料等の展示についても、検討をお願いしたい。
- ・チラシの設置場所等の検討を含め、引き続き、PRに努めてほしい。
- ・施設使用料の見直しについて、仮に引き上げとなった場合、入館者数にどのような影響が出てくるか懸念される。

令和 6 年度 第 1 回 新潟市潟東歴史民俗資料館運営協議会 次第

日 時 令和 6 年 8 月 28 日 10 時～

場 所 潟東地区公民館第 1 研修室

1 開 会

2 議 事

(1) 令和 6 年度事業計画について

(2) その他

3 閉 会

潟東樋口記念館・潟東歴史民俗資料館

イベント名	内容
4月～6月 コレクション展(春季館蔵品展)	館蔵品の樋口コレクションの中から、優品の皇室に伝わった銀器のポンボニエールを始めとする各種工芸品や日本画、洋画、書などを展示する。
6月～8月 中野雅友(アイヌ・ユーカラ油絵＆縄文)展	白根出身の洋画家、中野雅友の生涯を通してテーマとしてきたアイヌの人たちに対する眼差しと、新たにテーマに加わった「縄文」の土偶の美をコラボレーションして油彩と水彩で表現する。
6月～8月 金子孝信と戦争展	新潟市中央区蒲原神社出身の金子孝信は東京美術学校を主席で卒業するや、中国の戦地で儻い生涯を閉じた。その戦争の悲惨さを遺された作品や遺品と共に辿る。広く同時代の戦争遺物を紹介して展示する。
9月～12月 尾竹三兄弟三者三様展	尾竹越堂・竹坡・國觀の三兄弟が、「日の出」、「富士山」、「花鳥」、「仏画」、「人物」など同じテーマで描いた作品を比較・展示する。各々の個性を味わいたい。
1月～3月 お雛様展	越後お雛様研究会のメンバーからお借りした江戸時代から現代にわたる歴史的な優品のお雛様、現代工芸作品のお雛様、布・紙・木・陶器・磁器・ガラスなど材質の異なるお雛様を展示する。併せて尾竹三兄弟を始めとする作家の雛絵の掛け軸作品も飾る。また、地元の潟東保育園、潟東小学校、更生慈仁会すずまり、グループホーム中之口の教育機関・福祉施設との連携で吊るし雛も展示する。
6月～3月 お茶の間美術館	地域で活動している各種団体、保育園児・小中学生の作品を展示する。